

AI技術を使ったマンモグラフィの自動読影に関する臨床研究にご協力をお願いします



「人工知能がヒトのマンモグラフィ読影に与える影響を検証する試験」(MAJIC トライアル)に当院は参加しています。

これは、CSPOR-BCという国内の乳がんの臨床研究グループで行っているもので、AI技術を使ったマンモグラフィの自動診断に関する臨床研究になります。

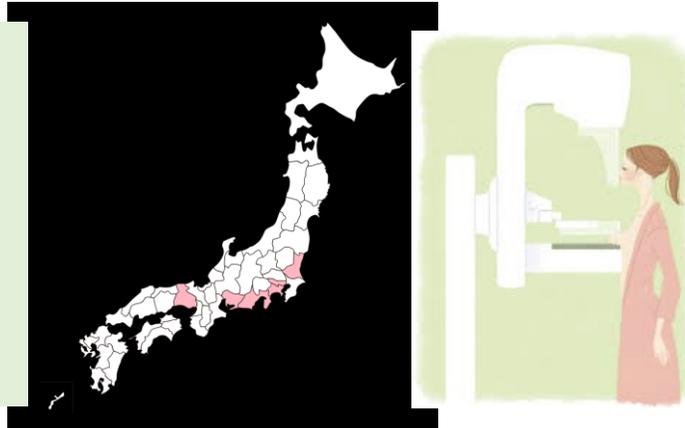
以前に行った臨床研究(DLADS)にて、AI技術を使った乳がんを識別できるマンモグラフィの自動読影システムをすでに開発しています。

今回、このAIシステムが、ヒトの読影能を向上させるか検証するための研究を準備しています。また近い将来、医療機器としての製品化を目指しています。

この研究は、以下の当院を含む全国7医療機関で行われます。

全国7施設

- ・静岡がんセンター
- ・湘南記念病院
- ・聖路加国際病院
- ・筑波記念病院
- ・東京医科大学病院
- ・兵庫県立がんセンター
- ・ゆうこ乳腺クリニック名駅



ご協力をお願いしたいこと

みなさまに、以前に撮影されたみなさまのマンモグラフィ画像を臨床研究に使用することに同意をお願いしています。

お名前は隠した形で、マンモグラフィ画像を使わせていただきたいと思いを。個人が特定される情報は提供いたしません。

- 院内の倫理審査委員会で審査承認された臨床研究です。
- 参加・不参加によって今後の治療方針が変わることはありません。

詳しくは同意説明文書をお読みください。

この臨床試験にご協力いただける場合は、お手数ですが、同意書にご自身の署名をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

連絡先(研究代表者)：

兵庫県立がんセンター 乳腺外科 廣利 浩一